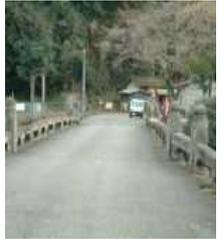


施設名	下鶴橋								
所在地	熊本県	御船町							
管理者等	御船町								
施設種類・分野	道路	橋	 						
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>熊本から矢部や宮崎県に通する主要道路の交通橋として、大いに郷土産業の振興に役立って来ました。しかし、時代の変転は、交通量の激増と交通機関の激変により、これまで堅固を誇ったこの石橋もついに役目を終え、隣接して新橋が架設されたあとは車両通行止となっています。(引用元:一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州)</p>								
築造時期	明治中期		時期詳細	明治19年					
関連人物	(石工)橋本勘五郎・橋本弥熊								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	<p>名石工橋本勘五郎、弥熊父子 によって明治15年10月から明治19年10月まで満4年間を費やして架設されました。橋本勘五郎、弥熊父子は、東京の二重橋や日本橋を始め、矢部の通潤橋や、御船橋など数多くの眼鏡橋を架設して天下にその名をうたわれた石工です。橋の基礎部分は、通潤橋でも組まれた熊本城の鞆石垣を応用しています。(引用元:一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州)</p>								
歴史的な遺産等の指定の有無等	-	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	その他	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-
	その他の指定・認定		町指定文化財						
その他 (関連資料、文献)	一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州ホームページ								
管理者等のHP (URL等)	一般社団法人九州地域づくり協会 土木遺産in九州 http://dobokuisan.qscpu2.com/search-list/04kumamoto/11shimoduru/								